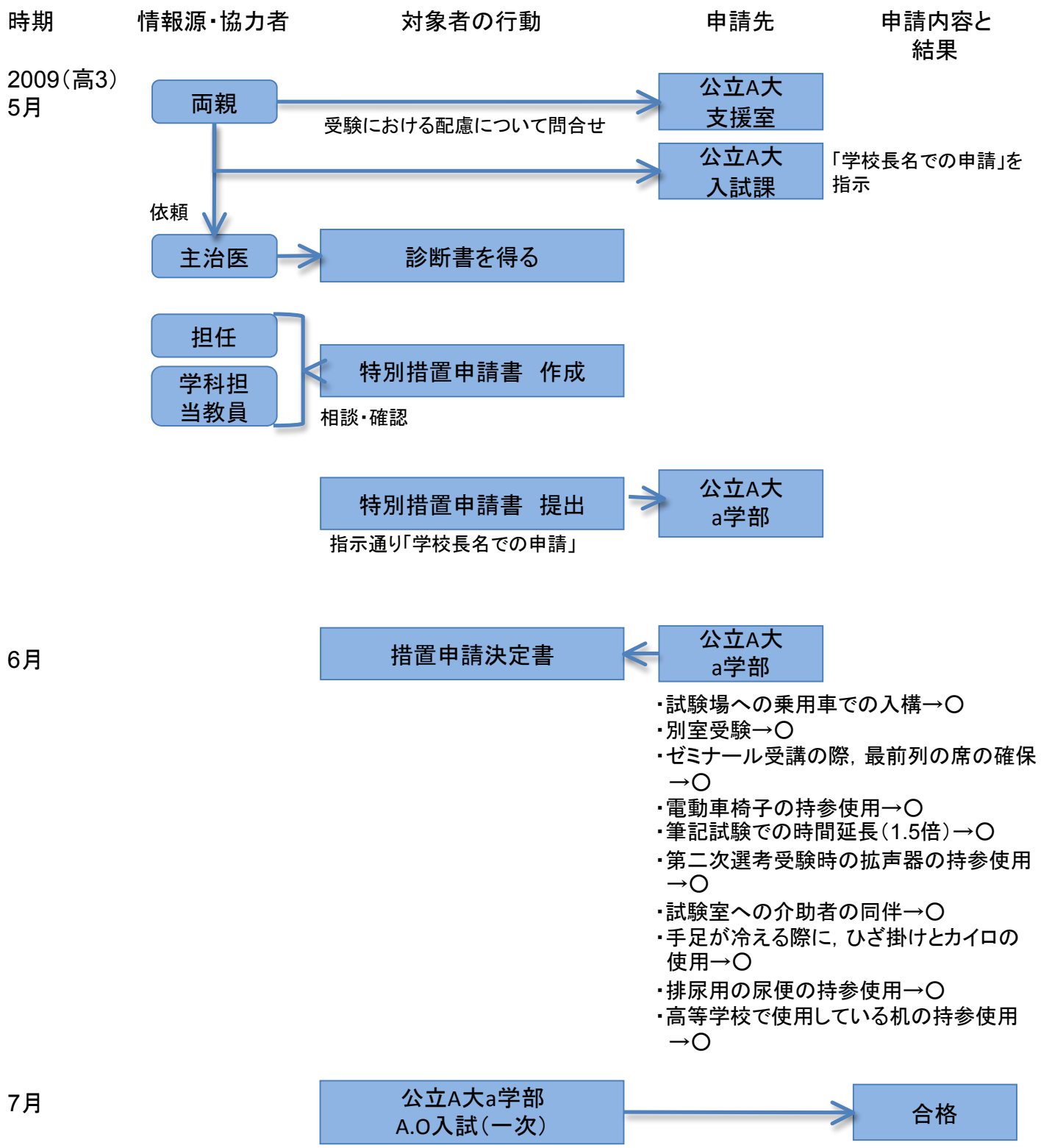
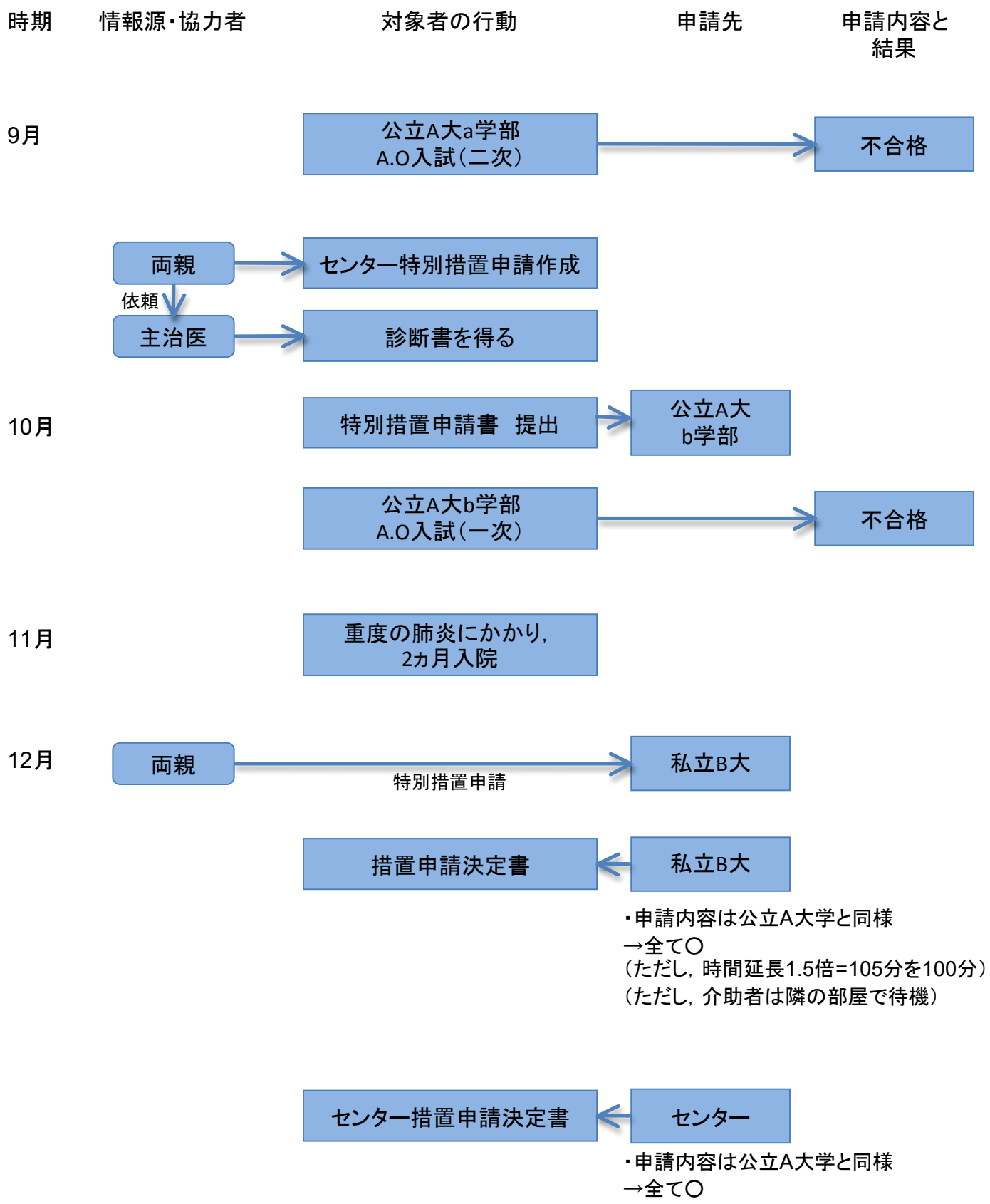
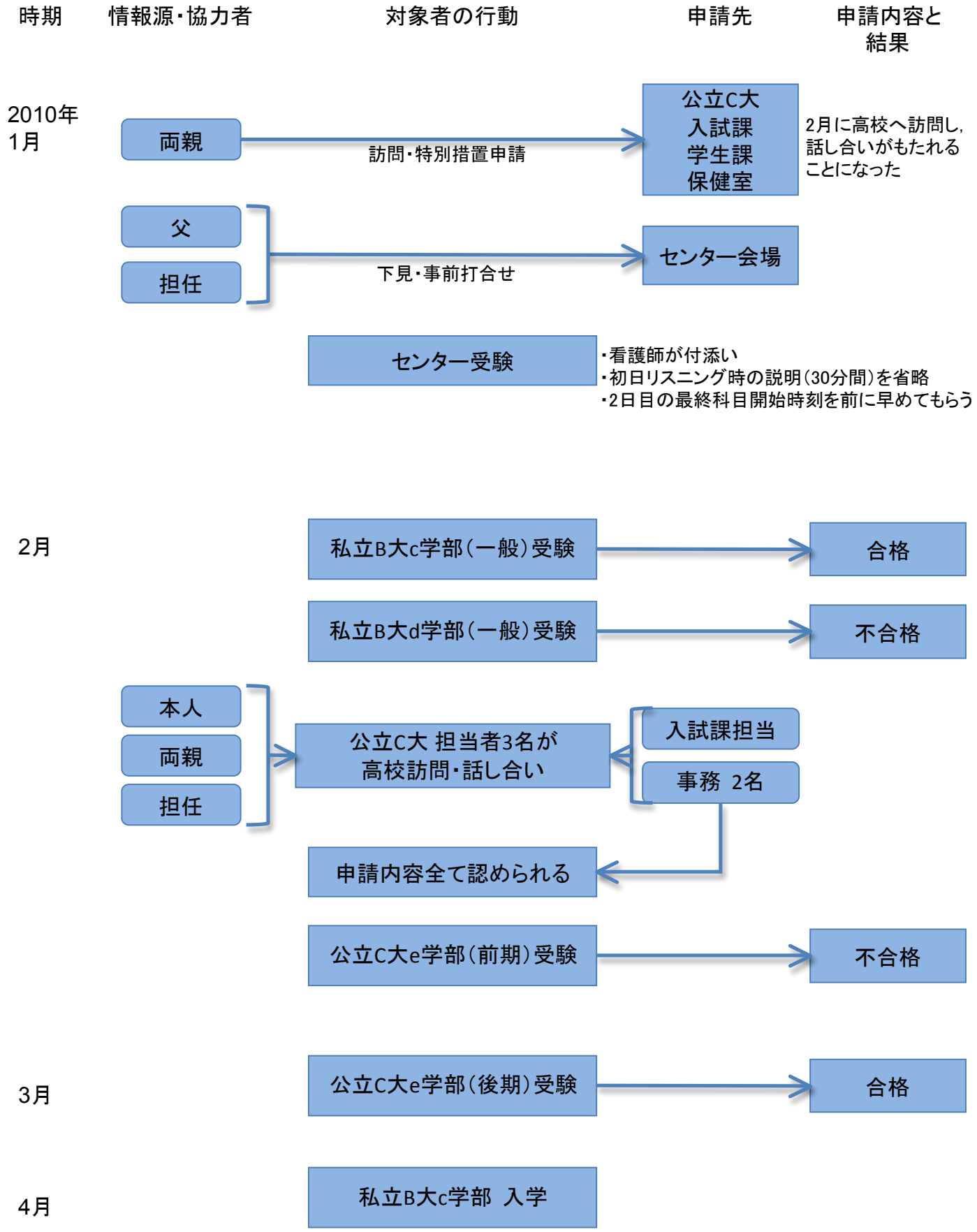
事例3：体幹機能障害（筋ジストロフィー）；肢体不自由．電動車椅子を使用．




時期
情報源・協力者
対象者の行動
申請先
申請内容と結果
9月
公立A大a学部 A.O入試（二次）
不合格
両親
センター特別措置申請作成
依頼
主治医
診断書を得る
10月
特別措置申請書　提出
公立A大 b学部
公立A大b学部 A.O入試（一次）
不合格
11月
重度の肺炎にかかり，2ヵ月入院
12月
両親
特別措置申請
私立B大
措置申請決定書
私立B大
・申請内容は公立A大学と同様
→全て〇
（ただし，時間延長1.5倍=105分を100分）
（ただし，介助者は隣の部屋で待機）
センター措置申請決定書
センター
・申請内容は公立A大学と同様
→全て〇


時期
情報源・協力者
対象者の行動
申請先
申請内容と結果
2010年1月
両親
訪問・特別措置申請
公立C大 入試課 学生課 保健室
2月に高校へ訪問し，話し合いがもたれることになった
父
担任
下見・事前打合せ
センター会場
センター受験
・看護師が付添い
・初日リスニング時の説明（30分間）を省略
・2日目の最終科目開始時刻を前に早めてもらう
2月
私立B大c学部（一般）受験
合格
私立B大d学部（一般）受験
不合格
本人
両親
担任
公立C大 担当者3名が 高校訪問・話し合い
入試課担当
事務 2名
申請内容全て認められる
公立C大e学部（前期）受験
不合格
3月
公立C大e学部（後期）受験
合格
4月
私立B大c学部 入学